

竜崎温泉温水プール指導日（5月21日～6月20日）

実施日	
5月	21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金)、28日(火) 29日(水)、30日(木)、31日(金)
6月	4日(火)、5日(水)、6日(木)、7日(金)、11日(火)、12日(水)、 13日(木)、14日(金)、18日(火)、19日(水)、20日(木)

※ 65歳以上の方の介護予防や健康づくりを目的とした水中運動の指導を行っています。

指導時間は午前10時～午後3時30分です。

実施日等は事情により変更することがあります。

◆問い合わせ

介護保険課 介護予防班

☎0820(77)5530

— 地方税徴収支援グループ —  
県税職員に併任辞令を交付しました



県税務課では、平成22年度から「地方税徴収支援グループ」を設置し、県下の市町に対して県職員を多数派遣し町税務課職員と

中原 克己主査 もに、税の納付指導や滞納の解消に努め、徴収の強化を図っております。なお、本町から併任徴収職員として辞令交付された県職員10名の代表者として、中原克己主査が辞令交付式に出席しました。併任期間は平成25年4月から平成26年3月までの1年間です。

◆問い合わせ

税務課 ☎0820(74)1008

知っちょる??がんクイズ

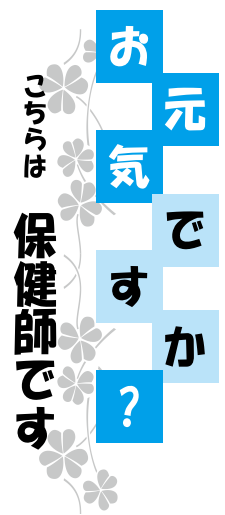
■の中に数字を入れてみよう!!

がん細胞は、約30回の細胞分裂を繰り返し、15年くらいの時間をかけて1cmに成長します。しかし、1cmのがんが2cmになるには、たった3回の細胞分裂で■年半しかかかりません。

※答えは問い合わせの下にあります。

みなさん、がん検診を受けていますか。現在、日本人の2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなっています。周防大島町も過去5年間（平成19年～23年）で平均107人の方ががんによって亡くなられており、本町でもがんはとて身近な病気になっていきます。また部位別死亡順位をみると、気管・気管支及び肺、大腸、胃の順に多くなっています。この検診は町でも実施しています。しかし、受診率は山口県内でも低い状況です。がん検診を受けていない理由として、「自分には関係ない」、「がんが見つかったら怖い」、「症状があつたら病院に行く」という声を聞きます。

がん検診が始まります



周防大島町保健師

田村美沙子

(健康増進課 健康づくり班)

がんは予防のための生活習慣も大切ですが、やはり検診を受けることが大切です。毎年数名の方が検診でがんが見つかり40代、50代の若い世代の方にも見つかりました。早期のがんは、自覚症状がほとんどありません。検診でがんを早期に発見するためには、1年に1回（子宮・乳がん検診は2年に1回）検診を受ける必要があります。早期に発見し、治療することで生存率も高くなります。

23年度からは、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施しています。国民健康保険に加入されている方は、特定健診の際の採血で同時に検査をすることができます。特定健診を受けることで、生活習慣病と前立腺がんを早期に発見、治療することができま

す。がん検診は5月から、特定健診は6月から始まります。家族やお友達を誘いあい、町で実施しているがん検診、特定健診を積極的に受けましょう。

◆問い合わせ

健康増進課 健康づくり班  
☎0820(77)5504

がんクイズの答え：1